

まちかど特派員  
のページ



山国信楽・秋の味覚・生のシイタケを採取しました。みずみずしいパーベキューは実に美味しい味です。



▲高原鉄道・玉桂寺前駅から続く山間の遊歩道。参加者は100人を超えました。

▲信楽は黒の街。火伏せの神宿る愛宕山には土笛オカリナの響きがお似合いです。

**玉桂寺** ウォークのスタート地点・玉桂寺は千二百年前、淳

一昨年の「レール&ウォーク」に続いて昨秋に行われた18年版「レール&ウォーク」で「狸と森と水」をご紹介しました。これは、しがらきの郷・歴史ボランティアガイドの会・しがらき歴史街道をたずねる会・信楽陶器研究会が主催、県南部振興局と信楽高原鉄道が後援、協賛したウォークイベントです。前回は「紫香楽の宮・聖武天皇御幸の古道」を歩いてみましたが、今回は信楽の山をめぐり、自然と焼物の山を訪ねました。参加者は予定の百人を超える人気イベントとなりました。私にとって、信楽に生まれて61年目の正月になります。今年には私のような「団塊の世代」が大量にリタイアすることになり、戦後日本が大変貌する初年度となるような予感がします。人事をよそに自然は悠久であり、昔も今も、人は自然を愛してやみません。「狸と森と水と水」の人氣が、そのことを示したように思います。

# 狸と森と水

仁天皇の離宮として開かれた名刹です。全国から神経痛、採封しの折禱寺としても信者を集めています。

**里山・親水の道** 吊り橋に続く遊歩道は、村人が荒神さまに奉る馬酔木を少しだけ戴く里山の林道を滋賀県が整備したものです。一行は緩やかな山路を元気に歩き通して、清流沿いの谷川親水公園に到着し、長野区区长・石田昌一氏に迎えられました。

**シイタケ園** その後、信楽駅近くのシイタケ園で採取した椎茸と、これも信楽名物・カシワとパーベキューを存分に堪能し、信楽町多羅尾の漬物や朝宮茶も味を添えました。

**古窯と火伏の神** 昼食後は江戸時代の登窯跡を見学、愛宕山登山にも挑戦しました。愛宕山は黒に生きる信楽を守護する火伏の神・愛宕さまを祀る小山です。土笛オカリナの素朴な音色も流れて爽やかさも一層でした。信楽は奈良時代、聖武天皇が仏都造営を試みた古都でもあり、陶芸発祥の陶都でもあります。水と土と森と狸の信楽を実感させるウォーキングとなりました。

原稿執筆者  
まちかど特派員  
小谷 柳太

18年版  
レール&ウォーク

## このようにして記事が作られています



特集  
まちかど特派員  
その2

募集!!  
特派員  
あなたにも  
特派員でできます

まちかど特派員は、現在市内で5名の方々が活動されています。市内での出来事や、自分で感じたことなどを自らが記事にされたものを「広報あいこうか」で紹介しています。今回は特派員の記事作成から完成するまでの現場をご紹介します。

### 募集 あなたも「こうかまちかど特派員」になりませんか？

- 来年度から名前を新しく『こうかまちかど特派員』とし、以下のとおり募集します。あなたも甲賀のまちの素敵な話題を広報誌で紹介してみませんか。
- 応募資格** 市内に在住し満20歳以上の方で広報公聴活動に関心のある方。
  - 任期** 平成19年4月1日から1年間。
  - 募集人数** 各支所区域ごとに1名以内（応募者多数の場合はお住まいの地域や年齢、男女構成を考慮し決定）
  - 応募方法** 応募の動機や現在の広報誌に対する意見などを400字以内でまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記載し、直接または郵送、FAXで提出してください。※様式は問いません。
  - 募集締切** 1月31日（水）
  - お問い合わせ申込み先** 秘書広報課 広報公聴係 ☎65-0675 FAX63-4619

### まちかど特派員になりたいのですが……

- Q1 仕事をしながらでもできますか？**  
A：広報担当者もできる限りのお手伝いをさせていただきますので自分の空いた時間の範囲内で活動していただければ結構です。
- Q2 パソコンができなくても良いのですか？**  
A：記事を書いていただく際には原稿用紙をお渡ししますので、パソコンがなくても大丈夫です。
- Q3 取材やインタビューなんてしたことがないのでちょっと難しい気がしますが……**  
A：カメラで写真を撮影し、自分でわからないことを聞いたり、参加されている方から感想を聞いたりするだけです。難しく考えていただく必要はありません。
- Q4 小さい子どもがいますが大丈夫ですか？**  
A：取材先には子どもと一緒に連れて行って楽しむこともできるので大丈夫です。
- Q5 写真代やフィルム代はどうなりますか？**  
A：フィルムはお渡ししますし、写真の現像代は市が負担します。

**特派員制度とは？**  
市民の皆さんにとってより身近な広報誌として親しんでいただくため、生活に密着した記事を紹介できればとの思いで平成16年度からスタートしました。

**活動内容は？**  
●「地域のひろば」コーナーへの寄稿（随時）  
●特派員ページの作成（年2回程度）  
●特派員会議への出席（月1回）など

## ノロウイルスによる感染が広がっています！

「感染性胃腸炎」を起こす「ノロウイルス」は、冬に多く発生します。主な症状や感染予防のポイントをご紹介します。皆さんも感染には十分注意しましょう。

**潜伏期間** 24時間～48時間  
**症状** 吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱などで、発病当日の症状が激しいのが特徴で、通常発病後3日くらいで回復します。  
**感染の仕方** 主にはカキ（二枚貝）の生食によりですが、感染したヒトの便や吐物中に排泄されたウイルスが、周囲に飛び散ったり、介助者の手につきトイレのドアノブ、水道の取っ手、衣類等に付着し手を介して感染します。

### 予防のポイント

1. カキなど85℃で1分以上加熱する。湯通り程度ではウイルスは死にません。
2. 生鮮食品（野菜、果物など）は流水で十分に洗浄しましょう。
3. 手をしっかり洗いましょう。
4. トイレ、洗面所等をキレイに清掃しましょう。特に発症しているヒトが使用した後は、取っ手やドアノブ等を塩素系洗剤などで拭き取りましょう。

5. おう吐したときは、すぐに後片付けをして清掃をしましょう。使い捨て手袋・マスクを使用して、使い捨ての布や新聞紙等で拭き取り面を織り込みながら静かに拭き取りましょう。拭き取った布等は包んで袋に入れ、口をしっかりと縛ってから捨ててください。場所の消毒は塩素系洗剤などを布に浸して絞り、拭き取りましょう。

※保健所では、感染予防などについて、随時相談を行っています。気になることや心配なことは、保健所までご相談ください。

問い合わせ 甲賀保健所  
健康衛生課健康づくり担当  
☎63-6147 FAX63-6142